

2024年3月期

(2023年度)

第1四半期

決算概要

2023年8月3日

リコーリース株式会社

1. 2024年3月期 第1四半期 連結業績報告
2. 事業分野別の状況
3. 2024年3月期 連結業績予想
4. 参考資料

1 . 2024年3月期 第1四半期
連結業績報告

1. 増収減益

大口債権の早期返済に加え、サービス事業が伸長し増収
投資有価証券評価損39億円の計上等により四半期純利益は減益

2. 営業資産 10,950億円（前期末比+47億円）

不動産関連、融資を中心に営業資産を積み上げ

3. 2024年3月期 業績予想及び配当予想は、期初予想から変更なし

通期予想に対する営業利益の進捗率は25.6%と順調に推移
有価証券の評価方法は洗替方式を採用しており、現時点で期初予想の修正は無し
（詳しくは 投資有価証券評価損の計上に関するお知らせ をご参照ください）

※当資料において、営業資産はリース債権流動化を控除しない残高を記載

※当資料において、「親会社株主に帰属する四半期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」を、それぞれ「四半期純利益」及び「当期純利益」と表記

- 前年のコロナ関連レンタル特需の反動減の影響を除くと、売上総利益はサービス事業の伸長により増益
- 販売費及び一般管理費が増加する一方、優先順位の管理を強化し進捗率は計画通り
- 通期予想に対する進捗は四半期純利益を除き順調に推移

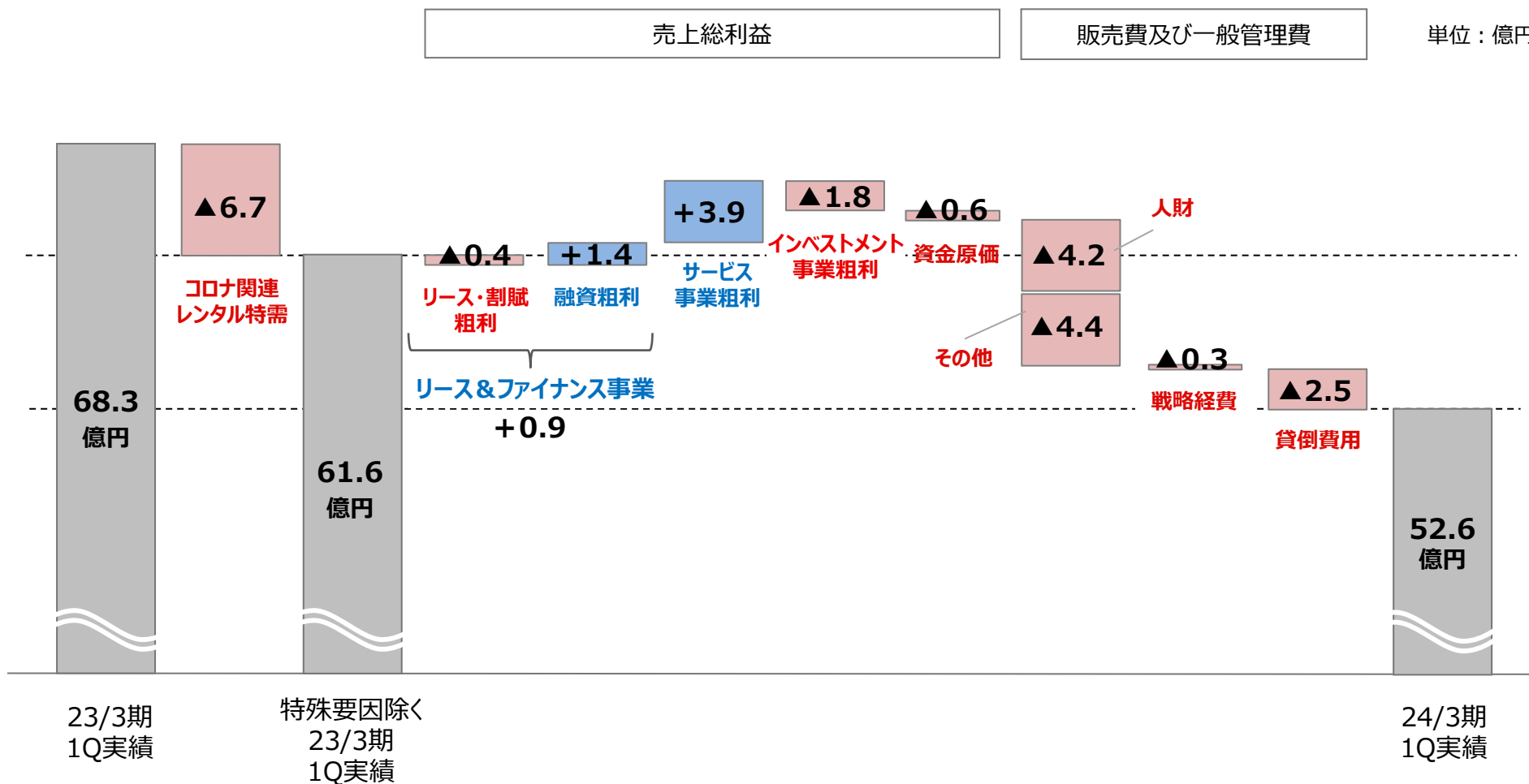
単位：億円

	2023/3期 1Q実績	2024/3期		2024/3期 通期予想	進捗率
		1Q実績	伸率		
売上高	763	775	1.5%	3,060	25.4%
売上総利益	115	111	△3.6%	450	24.7%
販売費及び一般管理費	47	58	24.6%	244	24.0%
営業利益	68	52	△23.0%	206	25.6%
経常利益	69	52	△23.8%	207	25.5%
四半期純利益	47	9	△80.0%	144	6.6%
			<u>前年差</u>		
1株当たり配当金（円）	—	—	—	150.00	—
1株当たり純利益（円）	153.41	30.65	△122.76	467.16	—
配当性向	—	—	—	32.1%	—
ROA（総資産当期純利益率）	1.60%	0.30%	△1.29%	1.15%	—
ROE（自己資本利益率）	9.4%	1.8%	△7.6%	6.7%	—

※ROA及びROEの実績は、年換算した数値を記載

営業利益の前年比増減要因

- 昨年12月に子会社化したWelfareすずらの業績が連結業績に反映され、サービス事業粗利と人財・その他経費が増加



- 営業資産の増加により、資産及び負債は前期末に比べ増加

単位：億円

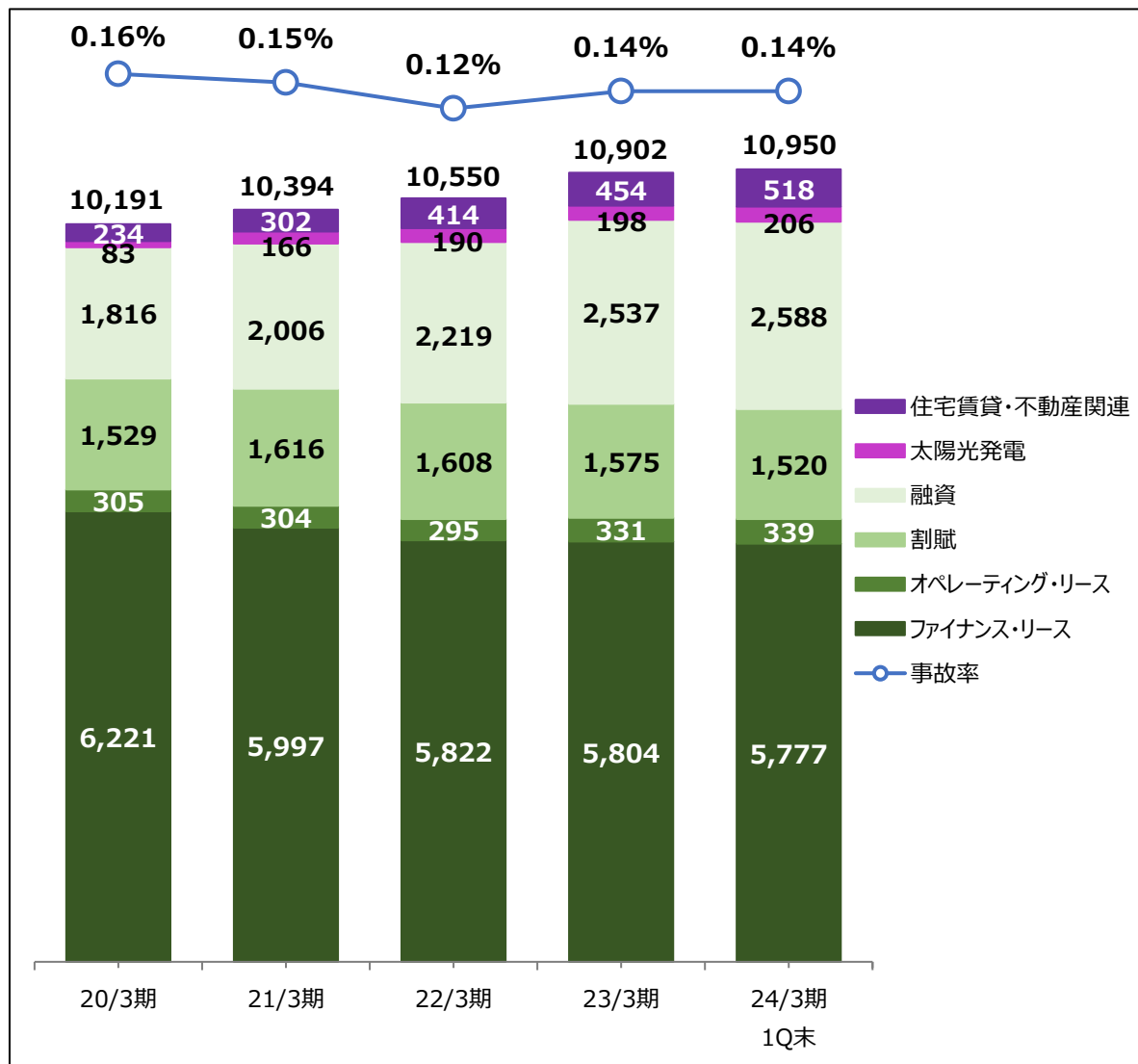
	2023/3期		2024/3期			2023/3期		2024/3期	
	期末	1Q末	1Q末	前期末増減		期末	1Q末	1Q末	前期末増減
現金及び預金	141	282		141	短期有利子負債 ※2	1,690	1,870		180
リース債権及びリース投資資産	5,097	5,070		△26	長期有利子負債	6,970	7,130		160
割賦債権	1,816	1,753		△62	債権流動化債務	355	314		△41
営業貸付金	2,537	2,588		51	その他負債	1,236	1,177		△58
貸貸資産	691	758		66	負債 合計	10,252	10,492		239
貸倒引当金 ※1	△129	△ 126		2	純資産 合計	2,117	2,124		7
その他資産	2,214	2,288		73					
資産 合計 ※3	12,369	12,616		247	負債純資産 合計 ※3	12,369	12,616		247

※1 貸倒引当金は、流動資産及び固定資産の合計を記載

※2 1年以内返済予定の長期債務（社債、長期借入金）は、短期有利子負債に含む

※3 Welfareすずらんと企業結合が2024/3期 1Q末に確定したため、2023/3期 期末の数値は会計処理の確定による見直し後の数値を用いています

単位：億円



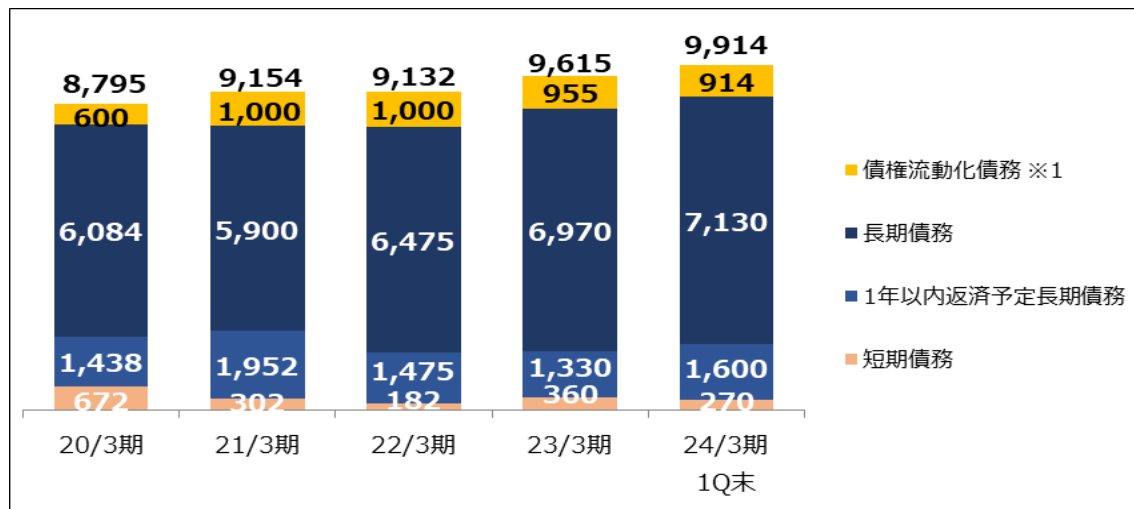
- 不動産関連及び融資の積み上げにより、営業資産は前期末から47億円増加
- 事故損失額、事故率は依然として低位で推移

※24/3期1Qリース債権流動化金額：706億円

※事故率 = 事故損失額 ÷ 営業資産平均残高
(24/3期1Qは、事故損失額を年換算して事故率を算出)

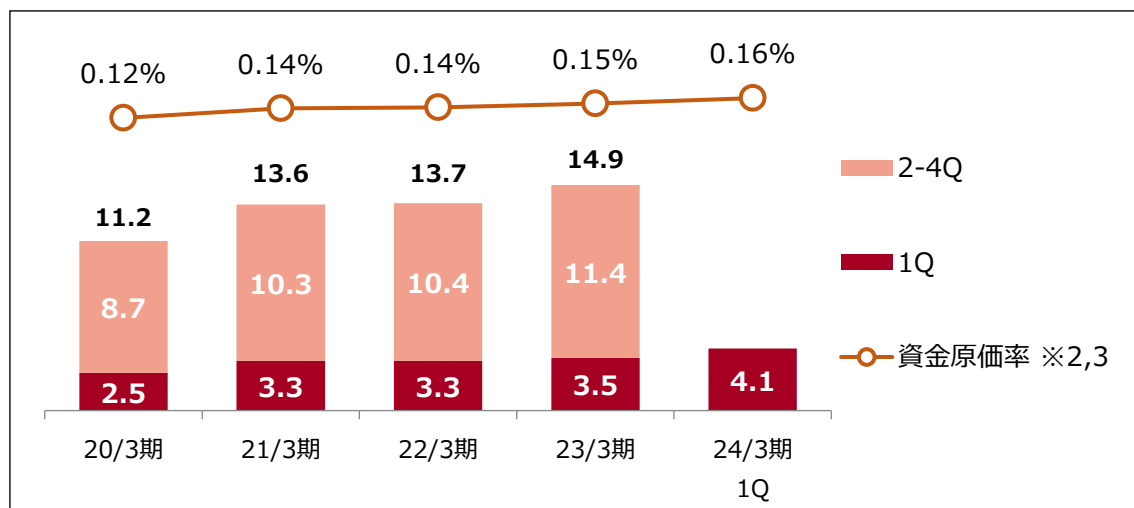
調達総額

単位：億円



資金原価・資金原価率

単位：億円



- 6月に350億円の社債発行

- 資金原価は増加、資金原価率は微増

※1 債権流動化債務は、オフバランス調達を含む残高を表示
 ※2 資金原価率 = 資金原価 ÷ 営業資産平均残高
 ※3 24/3期1Qは、資金原価を年換算して資金原価率を算出

2. 事業分野別の状況

- 当社グループが価値提供する市場を明確にし、より収益性が高く事業機会の大きい分野にリソース投入するため、3つの事業成長戦略のもと7つの事業分野を定め、持続的な利益成長を目指す

戦略	事業分野	概要	対応するセグメント		
			リース&ファイナンス事業	サービス事業	インベストメント事業
効率を伴う更なる拡大	オフィス	事務用・情報関連機器を中心としたオフィス市場向けリース・割賦	○		
	設備投資	重点3分野（建機・車両・農業）をはじめとした設備投資全般	○		
	医療・ヘルスケア	医療機器のリース・割賦、開業医向け融資、介護施設運営	○	○	
事業&サービス付加による多様化	不動産	不動産向け融資、住宅賃貸事業、不動産関連事業投資	○		○
	環境	環境関連のリース・割賦、太陽光発電事業	○		○
新たなビジネスモデルへの挑戦	as a Service	ICT、インダストリー、計測分野を中心としたレンタル	○		
	BPO	集金代行、介護ファクタリング、債権保証等の決済サービス、海外からのビジネス渡航者向けサービス		○	

- オフィス分野や医療・ヘルスケア分野が伸長する一方、as a Service分野と環境分野の前年一過性要因の反動により、差引利益は減少
- 契約実行高はコロナ禍の影響から回復傾向が継続、不動産分野が全体を牽引
- 全ての事業分野において新規契約利回りは改善し、良質な営業資産を積み上げ

単位：億円

	差引利益			契約実行高		
	2023/3期	2024/3期		2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率	1Q実績	1Q実績	伸率
オフィス分野	35	40	14.6%	261	276	5.7%
設備投資分野	25	22	△12.2%	252	245	△2.7%
医療・ヘルスケア分野	10	14	41.1%	65	74	13.2%
不動産分野	14	17	21.4%	197	356	80.3%
環境分野	12	6	△47.1%	91	16	△82.2%
as a Service分野	13	6	△50.8%	28	34	24.6%
BPO分野	8	7	△0.9%	-	-	-
合計	118	115	△3.0%	896	1,003	12.0%

※差引利益：売上高より資金原価を除く売上原価を差し引いた額

※契約実行高：リースは賃貸用資産の取得金額、割賦は割賦債権から割賦未実現利益を控除した金額

オフィス分野

- 資産利回り改善、再リース増加等により、差引利益が拡大
- 情報関連機器を中心に契約実行高は回復傾向が続く

業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	292	290	△0.5%
売上原価	257	250	△2.6%
差引利益	35	40	14.6%

契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	261	276	5.7%
オフィス分野 合計	261	276	5.7%

設備投資分野

- 前年好調であった再リースの減少等により減益
- 前年の大口案件の反動減により、契約実行高は減少

業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	250	254	1.7%
売上原価	224	231	3.3%
差引利益	25	22	△12.2%

契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	251	234	△6.8%
融資	0	10	3109.8%
設備投資分野 合計	252	245	△2.7%

医療・ヘルスケア分野

- Welfareすずらの業績を連結業績に反映、増収増益
- コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、設備投資が回復、契約実行高は伸長

■ 業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	67	69	2.8%
売上原価	57	55	△4.0%
差引利益	10	14	41.1%

■ 契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	59	65	9.6%
融資	5	8	49.9%
医療・ヘルスケア分野 合計	65	74	13.2%

不動産分野

- 営業資産の積み上げにより、業績が拡大
- 物流施設・レジデンス向け融資や信託受益権の投資が大きく伸長

■ 業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	33	40	21.9%
売上原価	19	23	22.2%
差引利益	14	17	21.4%

■ 契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	1	5	402.0%
融資	160	266	66.0%
住宅賃貸	10	8	△12.6%
不動産関連	25	75	193.6%
不動産分野 合計	197	356	80.3%

環境分野

- 前年の割賦取引等の反動、太陽光発電事業における売上原価の増加等により減益
- 契約実行高は、工事遅延等によりリース・割賦の検収が遅れている一方、見込案件を積み上げ概ね計画通りの進捗

■ 業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	57	56	△0.4%
売上原価	44	50	12.8%
差引利益	12	6	△47.1%

■ 契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	86	5	△93.4%
太陽光発電	3	10	186.6%
その他	0	0	△100.0%
環境分野 合計	91	16	△82.2%

as a Service分野

- 前年のコロナ関連レンタル特需の反動により減益
- ICT分野を中心に契約実行高が伸長し営業資産を積み上げ

■ 業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	46	45	△1.2%
売上原価	33	39	18.4%
差引利益	13	6	△50.8%

■ 契約実行高

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
リース・割賦	28	34	24.6%
as a Service分野 合計	28	34	24.6%

BPO分野

- 集金代行・介護ファクタリングとともに、新規顧客を継続的に獲得し、取扱件数及び取扱高は順調に拡大、手数料売上高が増加

業績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
売上高	16	17	4.4%
売上原価	8	9	9.5%
差引利益	8	7	△0.9%

営業実績

単位：億円

	2023/3期	2024/3期	
	1Q実績	1Q実績	伸率
集金代行 取扱件数 (万件)	702	750	6.9%
介護ファクタリング取扱高	194	222	14.8%

リース・割賦 契約実行高 (機種別)

- 太陽光発電設備の工事遅延により検収が遅れている等、産業工作機械が減少
- リース・割賦の新規契約利回りは改善を継続

単位：億円

	2023/3期	2024/3期		リース事業協会 (4月-6月累計) 伸率
	1Q実績	1Q実績	伸率	
事務用・情報関連機器	324	330	1.8%	8.1%
医療機器	69	72	4.3%	13.6%
産業工作機械	96	23	△75.3%	△9.2%
商業・サービス業用機器	32	33	3.3%	3.4%
車両・輸送用機器	60	55	△8.1%	12.3%
その他	105	106	1.0%	△9.5%
リース・割賦 契約実行高 合計	689	622	△9.7%	4.5%

3. 2024年3月期 連結業績予想 (2023年5月9日発表の期初予想から変更無し)

※ Welfareすずらんと企業結合が2024年3月期 第1四半期に確定したため、2023年3月期 通期実績及び2024年3月期 前年伸率の数値は、会計処理の確定による見直し後の数値を用いています。

- 販売費及び一般管理費の増加を売上総利益の増加で吸収できず減益
- 1株当たり年間配当金は150円。上場以来29期連続増配※を見込む

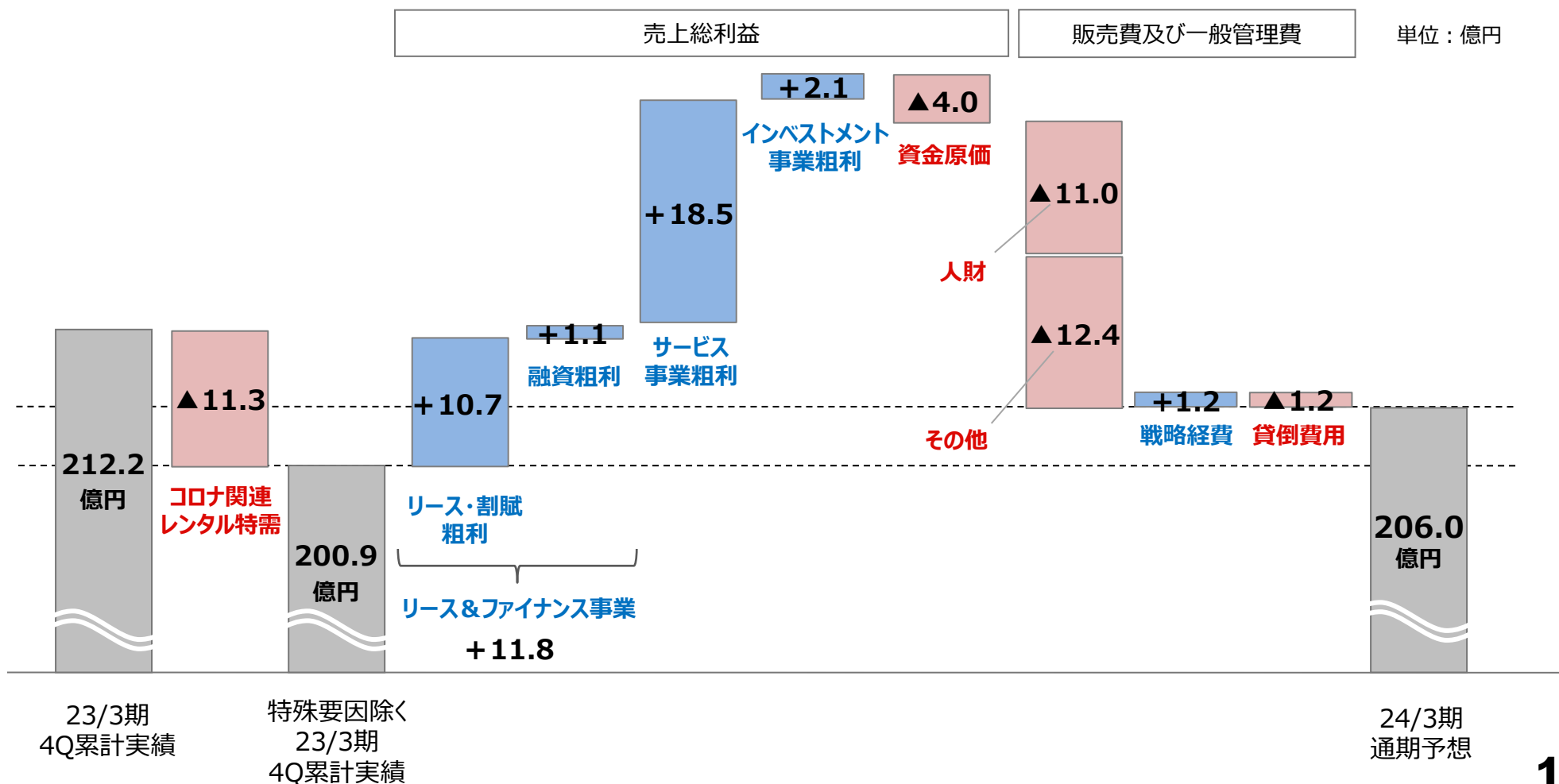
単位：億円

	2023/3期		2024/3期	
	通期実績	伸率	通期予想	伸率
売上高	2,988	△1.6%	3,060	2.4%
売上総利益	432	8.1%	450	4.0%
販売費及び一般管理費	220	6.2%	244	10.7%
営業利益	212	10.1%	206	△3.0%
経常利益	215	10.5%	207	△4.0%
当期純利益	148	10.3%	144	△3.2%
		<u>前年差</u>		<u>前年差</u>
1株当たり配当金（円）	145.00	25.00	150.00	5.00
1株当たり純利益（円）	482.48	45.13	467.16	△15.32
配当性向	30.1%	2.6%	32.1%	2.1%
ROA（総資産当期純利益率）	1.23%	0.08%	1.15%	△0.08%
ROE（自己資本利益率）	7.2%	0.3%	6.7%	△0.5%

※連続増配は、2000年3月期の株式分割による実質増配を含む

営業利益の前年比増減要因 予想

- 前年のコロナ関連レンタル特需を除くと、サービス事業及びリース&ファイナンス事業が伸長し、4.9億円の増益計画
- 24/3期よりWelfareすずらの業績が通期で連結業績に反映され、サービス事業粗利と人財・その他経費が増加
- 市況の状況から資金原価及び貸倒費用は増加。戦略経費は優先順位の管理を強化



- 取扱高、事業投資額の回復により、営業資産は624億円の増加を予想
- リース&ファイナンス事業は融資を中心に、インベストメント事業は不動産関連や太陽光発電を中心に増加を見込む

単位：億円

	2023/3期		2024/3期	
	期末	前年増減	期末予想	前年増減
ファイナンス・リース	5,804	△18	5,850	45
オペレーティング・リース	331	36	350	18
リース計	6,136	18	6,200	63
割賦	1,575	△32	1,600	24
リース・割賦 合計	7,712	△13	7,800	87
融資	2,537	317	2,700	162
リース&ファイナンス事業	10,249	303	10,500	250
インベストメント事業	653	48	1,027	373
営業資産 合計	10,902	352	11,527	624

4. 參考資料

単位：億円

	2023/3期		2024/3期		2024/3期	
	1Q実績	伸率	1Q実績	伸率	通期予想	伸率
売上高	763	0.5%	775	1.5%	3,060	2.4%
売上原価	648	△1.7%	664	2.5%	2,610	2.1%
資金原価	3	4.6%	4	17.2%	19	26.8%
売上総利益	115	15.0%	111	△3.6%	450	4.0%
販売費及び一般管理費	47	6.4%	58	24.6%	244	10.7%
人件費	25	7.7%	29	16.4%	120	10.1%
貸倒引当金繰入額	△1	-	1	-	14	10.1%
営業利益	68	21.9%	52	△23.0%	206	△3.0%
経常利益	69	25.7%	52	△23.8%	207	△4.0%
四半期純利益	47	24.0%	9	△80.0%	144	△3.2%

本資料の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があることをご承知おき下さい。

<お問い合わせ先>

リコーリース 株式会社

RICOH LEASING COMPANY, LTD.

経営企画部

Tel : 050-1702-4203
Email : ir@rle.ricoh.co.jp
URL : <https://www.r-lease.co.jp>